

「119番通報」は落ち着いて正確に！

三種消防署から
お知らせ



消太

11月9日は「119番」の日

総務省消防庁では、消防に対する正しい理解と認識をさらに深め、防災意識の高揚と地域ぐるみの防災体制の確立に資することを目的として、昭和62年より11月9日を「119番」の日としています。

通報要領

119番通報

火事ですか？・救急ですか？

場所(住所)はどこですか？(付近の目標となる物など)

火災時

救急時

何が燃えていますか？

誰がどうしましたか？

ケガ人や逃げ遅れた人はいますか？

傷病者の状況を教えてください。

あなた(通報者)の名前と電話番号を教えてください。

通報する際は、自分の身の安全が最優先!!

能代山本地域の119番通報は、すべて能代市の能代山本広域消防本部で受報しています。



通報のポイント

◎こちらの指示があるまで通話を切らないでください。
◎携帯電話からの通報は、位置情報を割り出せない場合があります。住所や目印と

通報時は気が動転して、正確な通報が出来なくなり「早く来て下さい。」だけで通話を切断されたケースも多く、災害場所の特定まで時間がかかり、出動が遅くなるという事例も多くあります。119番通報は落ち着いて、正確に伝えることが大切です。

正確な通報をするために

正しい通報が、消防隊・救急隊の迅速な活動へ繋がります。尊い命の救命に繋がります。

なる建物を詳しく伝えてください。
◎状況によっては通報時に応急処置や避難誘導を指示する場合もあります。
◎家庭では電話のそばに、住所・名前・目標物・電話番号を記入したメモなどを準備しておくといいです。
◎職場や地域での避難訓練の際に、通報訓練を積極的に行って下さい。

テレホンガイドの利用を！

☎52-9999

- 能代市・山本郡内の火災や災害発生時の問い合わせ(24時間災害時に対応)
- 住宅用火災警報器や各種火災予防広報(7時~20時 災害時以外)

119番への“いたずら” “問い合わせ”電話はやめましょう

平成28年1年間の119番受報件数は3,750件(1日あたり10.2件)でした。この中には、いたずらが4件、問い合わせが145件ありました。

119番は火災・救急・救助の緊急電話です。いたずらや問い合わせの電話はやめましょう。

住宅用火災警報器の点検、交換について

住宅用火災警報器が普及し始めてから10年以上が経過し、現在は設置が義務化されています。まだ設置していないご家庭は、早期に設置をお願いします。

また、設置済みでも10年経過を目安に交換し、もしもの場合「確実に作動する」ことが大切です。

住宅用火災警報器は、10年を目安に交換をおすすめします！



10年たったら、とりカエル。

お宅の火災警報器の話です。

定期的に作動確認し、音を聞きましょう！

- ボタンを押す、又はひもを引いて作動確認をします。



- 定期的に作動確認をしましょう。
- 定期的に家族で火災時の警報音を聞いてみましょう。

【音が鳴らない場合は？】

- 電池はきちんとセットされているかご確認ください。
- それでも鳴らない場合は、「電池切れ」か「機器本体の故障」ですので、取扱説明書をご覧ください。

汚れた時のお手入れの仕方

- 汚れが付着した場合は、家庭用中性洗剤を浸して十分に絞った布で軽く拭き取ってください。



- ベンジンやシンナーなどの有機溶剤の使用や、水洗いは絶対にしないでください。
- お掃除の方法は機種によって違いますので、取扱説明書をご覧ください。

◆問い合わせ先 三種消防署 ☎85-3100